2022年最新版

Google Analytics 4 基礎・導入設定資料

全42ページ

全手順キャプチャ付き

MARKETIMES®

本資料の注意点

- 本資料は2022年5月時点の内容です。
- 本資料の二次配布は禁止しております。
- 会社の同僚、知人、仕事の関係者へ共有する際はこちらのURLを共有していただき、ご自身でダウンロードしていただく形となります。

共有用URL

https://marketimes.jp/ga4-doc/

目次

1. Google Analytics の基礎
2. 新しいGoogle Analyticsのアカウントと GA4のプロパティを作成する方法
3. 既存のUniversal Analyticsプロパティーに GA 4プロパティーを追加する方法
4. GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

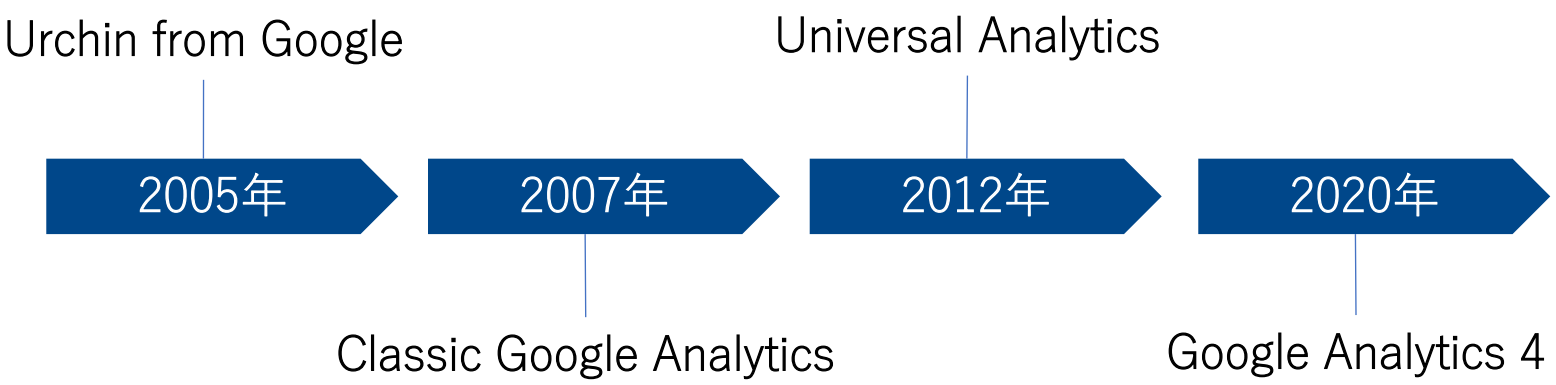
Google Analytics 4の基礎

MARKETIMES®

Google Analytics 4とは

Googleによると、この新しいGoogle Analytics 4（以下、GA4）の目的は、「プライバシー優先」のトラッキング、クロスチャネル測定、AIベースの予測データをすべて一度に行う次世代のアプローチだという。

Googleの高度な機械学習モデルを適用することによって、GA4のすべてのページからの「ヒット」に頼ることなく、ウェブサイトのトラフィックとユーザーの行動のデータを補完することができます。



Google Analytics 4とは

GA 4は 「イベント」 に特化しています。

GA4の機械学習処理は、ユーザーがクッキーの使用とデータ収集をオプトアウトしたために企業が完全な顧客ベースを理解できないというギャップを埋めることができます。

インターネットユーザーやブラウザー企業でさえ、クッキーを使ってAnalyticsがセッションを追跡したりユーザーを返したりできるようにすることにますます消極的になっています。

Google Analytics 4のようなものが必要となっているのは、主に新しいプライバシー保護法 (GDPRやCCPAなど) や、従来のAnalyticsの安定性が低下していることが原因です。従来の 「ユニバーサルアナリティクス」 を使用している多くの企業は、これらの法律で求められるクッキーの同意オプションにより、不正確なデータや欠落データの問題に陥る可能性があるということです。

Google Analytics 4のハイライト

- データ測定のメインの形式は機械学習で、既存のデータから推定してサイトトラフィックやユーザの行動を推定する“モデリング”を使っています
- “複数のデバイスにまたがるより完全なカスタマージャーニー”を得ることができます。
- クッキーや個人を特定するデータがなくても 「将来にわたって利用できる」 ように設計されています。
- Google Analytics 4は、従来のユニバーサルアナリティクスプロパティが使用するビューやセグメントではなく、 「データストリーム」 を特徴としています。
- GA 4には 「ビュー」 レベルのセクションはありません。従来のユニバーサルアナリティクスには3つのレベル(アカウント、プロパティ、およびビュー)があることで知られているが、GA 4にはアカウントと「プロパティ」の構成となっています。
- 従来の「イベント追跡」 では、UA版のコードまたはgtag.jsスクリプトの修正が必要でしたが、GA4では、UI内でイベントを編集、追跡、微調整できるようになっています。

Google Analytics 4で新しくできること

- GA 4を利用すれば、マーケターはオンサイトのコードを編集することなく、アナリティクスでイベントを追跡する方法を編集、修正、微調整できるようになります。
- データインポートでは、Webサイト以外のソース (アプリなど) からのさまざまなデータを1つのプロパティにすべて含めることができるようになります。
- コードの調整を必要としないクロスドメイン追跡も、UI内で実行できます。
- 「ライフサイクルレポート」 は最大の変更の1つのようで、ユーザージャーニーに焦点を当てています。加えて、 「eコマース・ファンネルのためのテンプレート化されたレポート」 は、マーケターにデータの表示と可視化の方法を提供する—これは以前はAnalytics 360アカウントでしか利用できなかった機能です。

ユニバーサルアナリティクスとGA4の違い

ユニバーサルアナリティクスとGA4では、データの収集方法、特にデータの定義の仕方やデータ要素の呼び方などに多くの違いがあります。ここではGA4での概念を少し紹介します。

- **イベント：**これらは、ページビュー、ボタンクリック、ユーザーアクションなど、Webサイトまたはアプリとのユーザーの対話です。以前とは異なり、イベントは、カスタマイズされたコードをオンサイトAnalytics追跡コードに追加する必要はありません。一部のイベントは既定で測定されます。
- **パラメータ：**各イベントにコンテキストを提供する追加の情報ビット。たとえば、パラメーターを使用して、購入の値を記述したり、イベントがログに記録された場所、方法、および理由に関するコンテキストを提供したりできます。これには、ページタイトル、記事IDなどが含まれます。これらは、以前に利用可能だった多くの 「ディメンション」 に最も似ています。
- **ユーザー・プロパティ：**ユーザーに関する属性またはデモグラ情報。
- **ユーザーID：**クロスプラットフォームユーザーの追跡に使用されます。

新しいGoogle Analyticsのアカウントと GA4のプロパティを作成する方法

MARKETIMES®

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

既存のGoogle Analyticsアカウントを持っていない場合は、アカウントを作成する必要があります。

新しいアカウントを作成すると、GoogleはデフォルトでGoogle Analytics 4を新しいプロパティとして作成します。ただし、ユニバーサルアナリティクスで作成することもできますので、順に解説していきます。

既存のUA版をすでに導入している方はこの作業は不要です。
既にGoogle Analytics アカウント持っている方向けの設定手順を確認してください。

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

ステップ1：Googleアカウントにログインし、
https://analytics.google.com/analytics/にアクセスします。

ステップ2：「測定開始」 ボタンをクリックします。

MARKETIMES®

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

ステップ3：アカウントの名前を入力します（通常は会社名）。会社名を入力したら、［次へ］をクリックします。アカウントのデータ共有設定は後ほど変更可能なので、ここでは一旦何もせずに進んでください。

MARKETIMES®

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

ステップ4:次に「プロパティ名」を入力し、「レポートタイムゾーン」と「通貨」を選択します。設定は後でも変更可能です。

MARKETIMES®

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

ステップ5：GA 4分析プロパティと共にユニバーサルアナリティクスプロパティを作成するには、次の図に示すように、［詳細オプションを表示］をクリックします。

MARKETIMES®

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

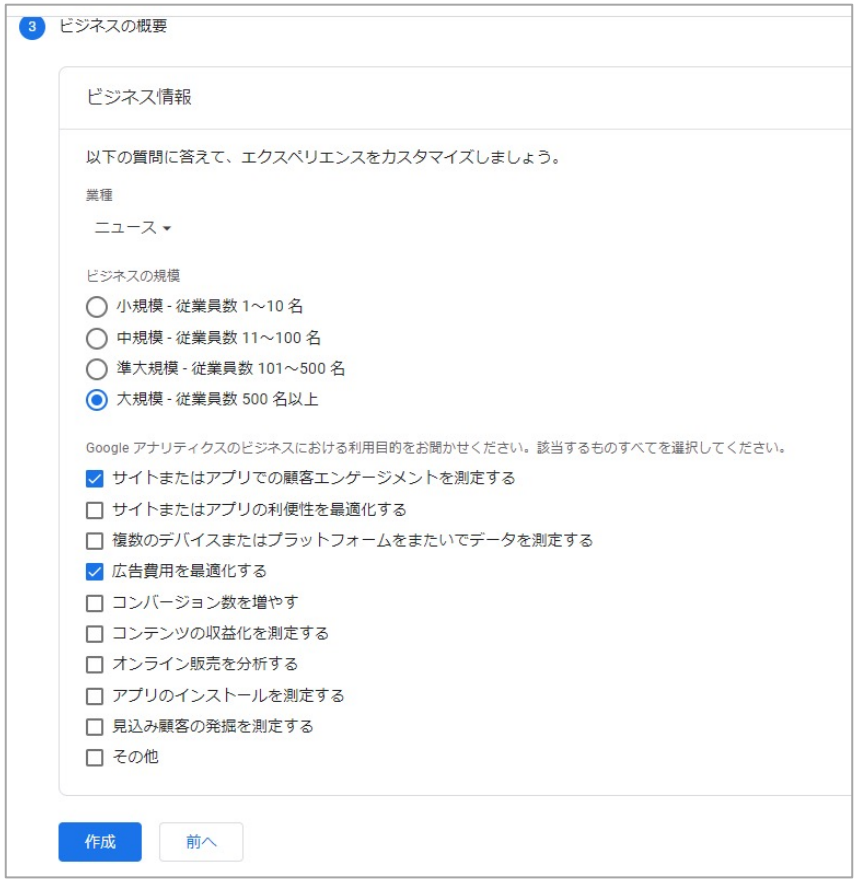
ステップ6：トグルをオフからオンに切り替えると、明るい青色に変わります。ここでWebサイトのURLを入力し、GA 4とユニバーサルアナリティクスプロパティのいずれかを作成するか、ユニバーサルアナリティクスプロパティのみを作成するかを選択します。

適切なオプションを選択したら、［次へ］をクリックします。

MARKETIMES®

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

ステップ7：ビジネスに関連するオプション、例えば業種、ビジネスの規模、Google Analyticsを利用する目的を選択して、「作成」 をクリックして新しいGoogle Analyticsアカウントの下にGA 4とユニバーサルアナリティクスプロパティを作成します。。



MARKETIMES®

ステップ8：Google Analytics 規約を確認して同意する

新しいGoogle AnalyticsのアカウントとGA4のプロパティを作成する方法

ステップ9：Google Analyticsの規約に同意すると、「Webストリームの詳細」画面が表示されます。この画面の右上隅に測定IDが表示されます。これでGA 4とGoogleユニバーサルアナリティクスのプロパティが正常に作成されました。

MARKETIMES®

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーに GA4プロパティーを追加する方法

MARKETIMES®

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーにGA 4プロパティーを追加する方法

すでに 「Universal Analytics プロパティ」 を利用中で、Google Analytics 4 (GA 4) を追加したい場合は、次の手順で追加します。

ステップ1：以下のように 「管理」 をクリックします。

MARKETIMES®

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーにGA 4プロパティーを追加する方法

ステップ2：Universal Analyticsプロパティの管理コンソールが表示されるので、［プロパティ］列の［GA4設定アシスタント］をクリックします。

MARKETIMES®

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーにGA 4プロパティーを追加する方法

ステップ3:：「Google アナリティクス 4 プロパティの設定アシスタント」 の画面が表示されます。ここで 「はじめに」 をクリックします。

MARKETIMES®

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーにGA 4プロパティーを追加する方法

ステップ4：「はじめに」 をクリックすると、下記のポップアップが画面に表示されます。ここで [プロパティを作成] をクリックします。

MARKETIMES®

ステップ5：次の画面が表示され、プロパティIDを持つ接続されたプロパティメッセージが表示されます。

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーにGA 4プロパティーを追加する方法

前ページの画面で「GA 4のプロパティを確認」 をクリックすると、 「アシスタントの設定」 画面が表示されます。「タグの設定」 の矢印 (>) をクリックして、 「データ ストリーム」 画面に遷移します。

MARKETIMES®

既存のユニバーサルアナリティクスプロパティーにGA 4プロパティーを追加する方法

ステップ6： 「データ ストリーム」 画面が表示されたら、 「データ ストリーム」 の下の矢印 (>) をクリックします。 「ウェブ ストリームの詳細」 に移動します。

ステップ7:：「ウェブストリームの詳細」 ページの右上隅にGA 4プロパティの測定IDがあります。これにてUAにGA4の追加が完了しました。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに
GA4 トラッキングコードを追加する方法

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

Google タグマネージャーがサポートしているGoogle Analytics 4タグは2つあります。

- Google アナリティクス：GA 4 設定
- Google アナリティクス：GA 4イベント

Google タグマネージャーを使用してGoogle Analytics 4を実装する手順は、次のとおりです。

ステップ1：Googleアカウントにログインし、https://tagmanager.google.com/にアクセスします。

ステップ2：[新しいタグ] の下にある [新しいタグを追加] をクリックします。

MARKETIMES®

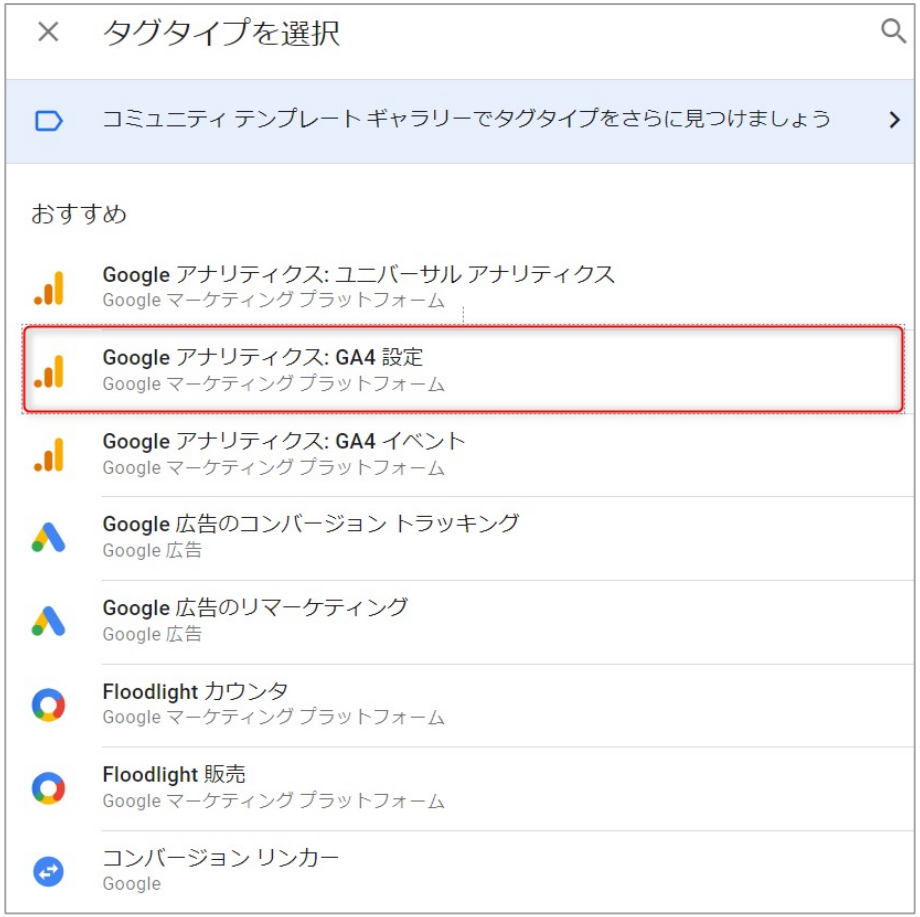
GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ3：[タグの設定] をクリックします。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ4：タグタイプを選択のウィンドウから「Google アナリティクス：GA4 設定」を選択します。



MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ5：GA 4 プロパティの「測定ID」 を入力します。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

手順6:：続いて「トリガー」 をクリックします。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ7: 「トリガーの選択」 ウィンドウから 「All Pages」 を選択します。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ8：このタグの名前を 「名前のないタグ」 から 「GA 4 設定タグ」 または任意の名前に変更します。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ9: 「保存」 ボタンをクリックして、このタグを保存します。

MARKETIMES®

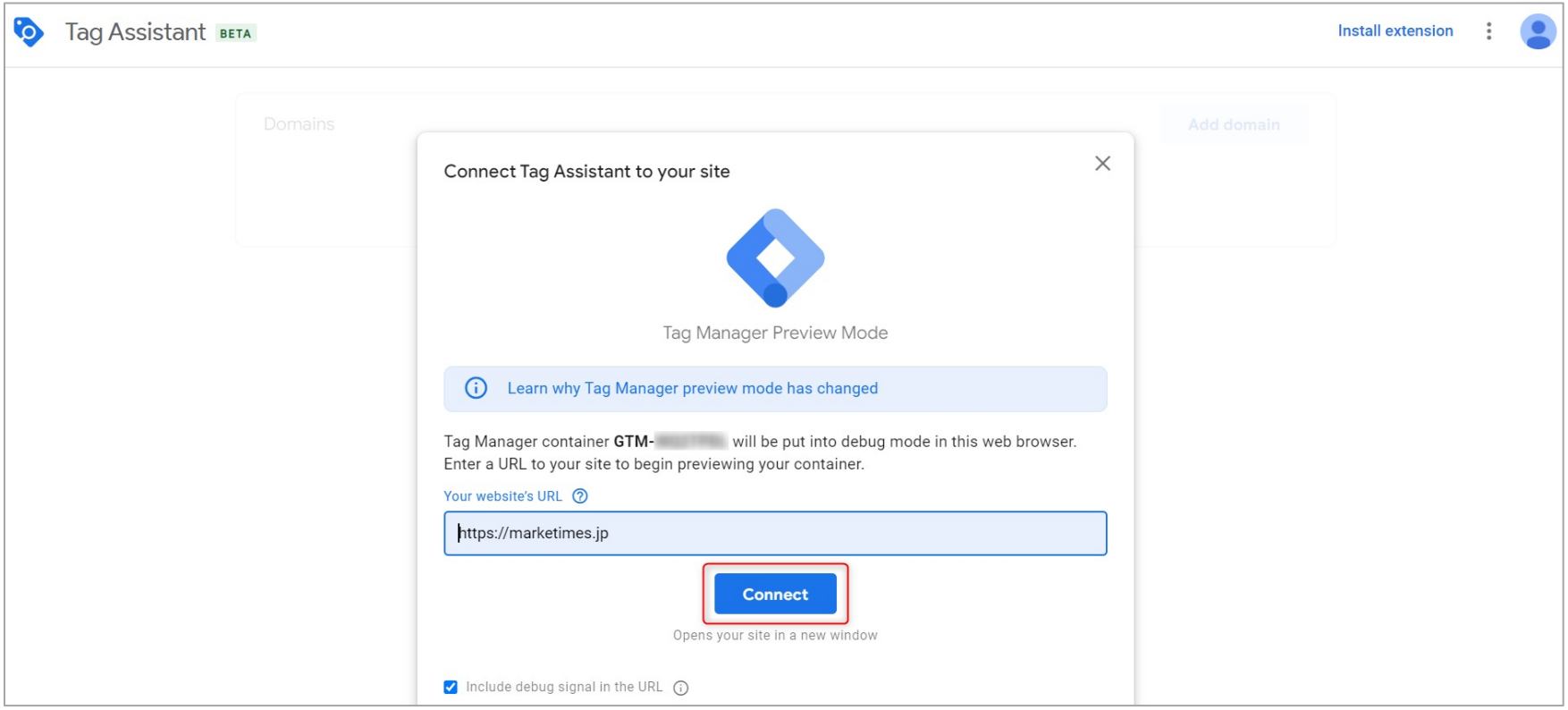
GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ10： 「プレビュー」 ボタンをクリックすると、設定したタグが適切に動いているかをプレビューできます。

MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

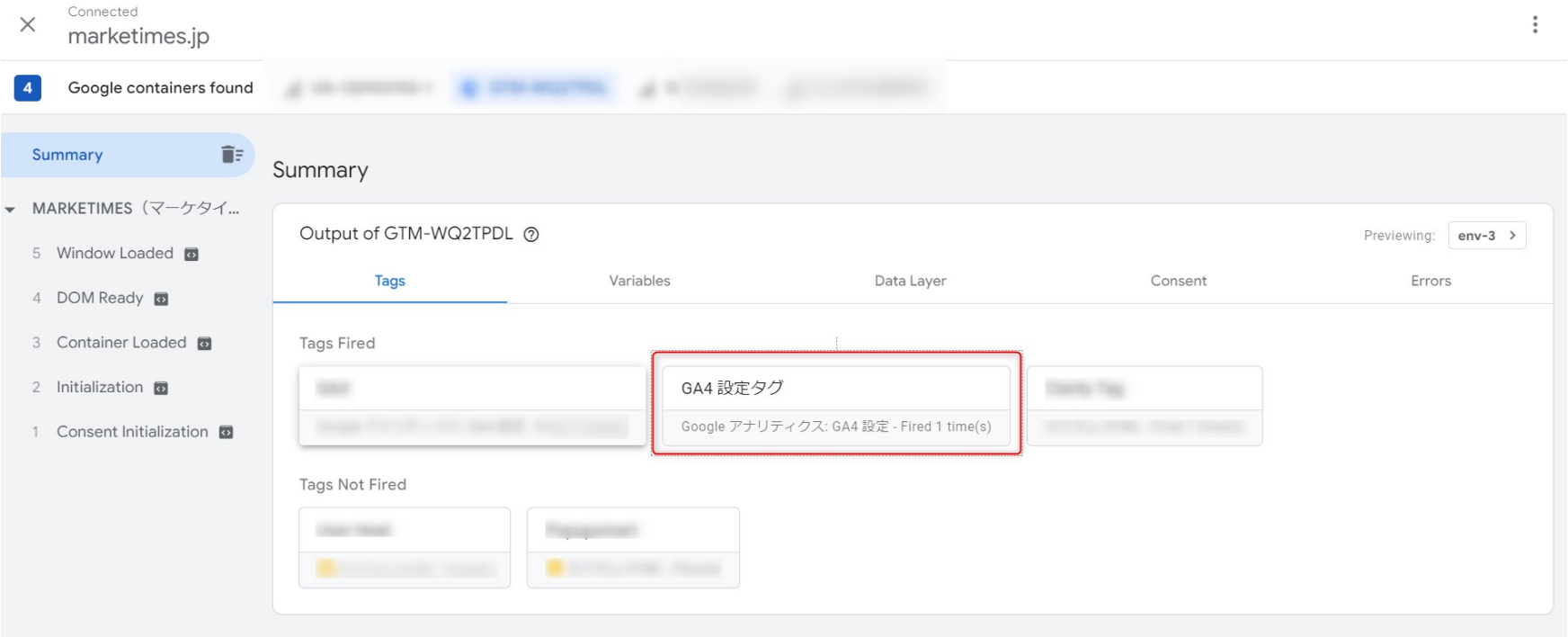
ステップ11：WebサイトのURLを入力し、「Connect」をクリックします。



MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ12： 「Tags Fired」 の下に 「GA4 設定タグ」 が表示されていることを確認します。



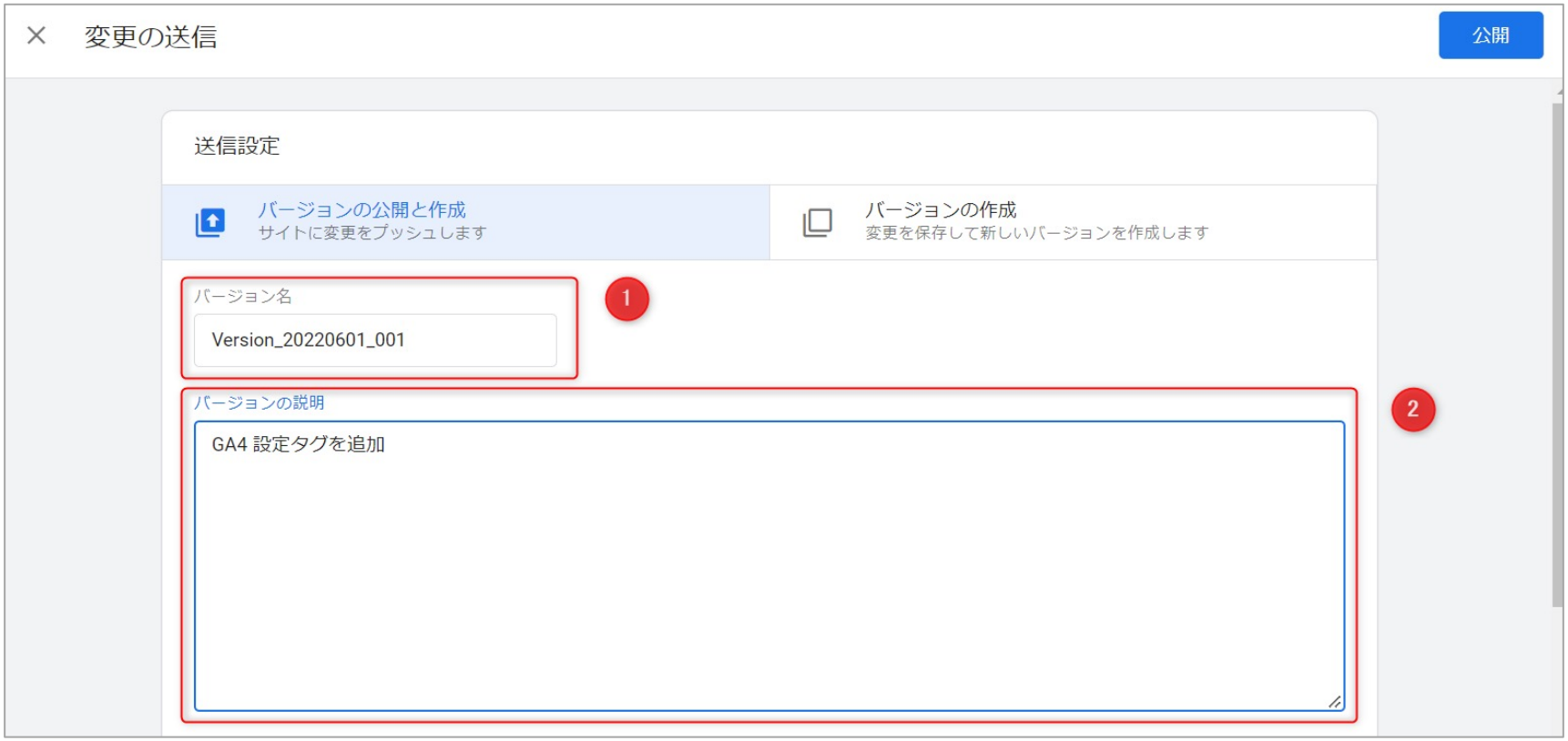
MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ13:ここで、Google タグマネージャータブに戻り、 「公開」 をクリックします。

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

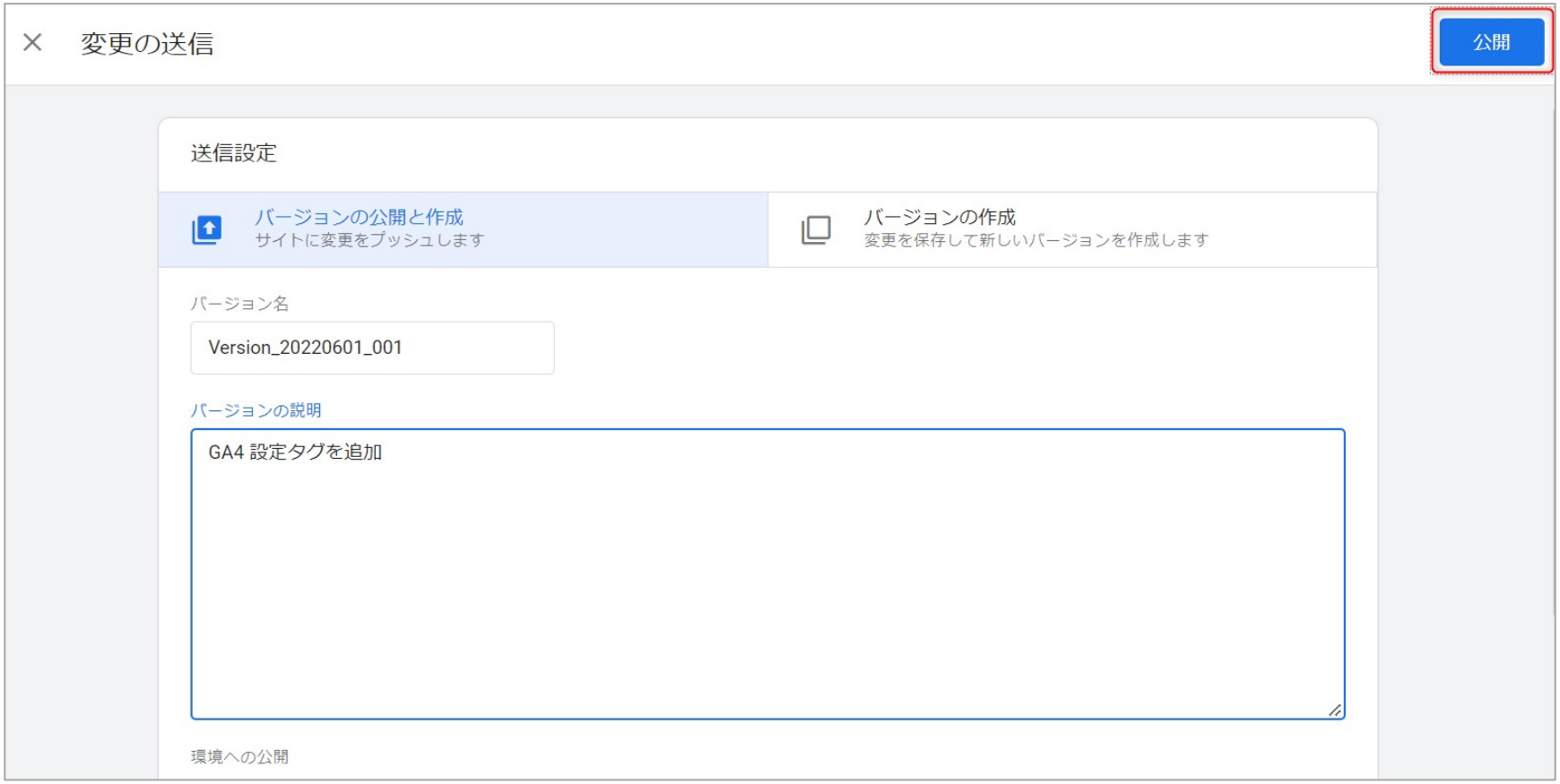
ステップ14:：「バージョン名」 を編集して、このバージョンで行われた変更の詳細な説明を追加します。



MARKETIMES®

GTMを使用してウェブサイトに GA4 トラッキングコードを追加する方法

ステップ15： 「公開」 をクリックします。これでGA4の初期設定は完了です。



MARKETIMES®